

平成28年度グループホーム藤川事業報告

【施設種別】 障害者総合支援法に基づく指定共同生活援助事業

【利用定員】	グループホーム藤川	16名
	第一	5名
	第二	5名
	第三	6名

本年度は、国の考えるグループホームから一人暮らしへと言う共生社会づくりに適合した支援はなかったけれども、予算執行も含め、概ね順調に推移した1年であったと言える。但し、年度後半になっての利用者減など、必ずしも余裕をもった運営とはならなかった。また、地域生活をおくる上での諸課題も浮きぼりになり、それぞれ独立した環境の中で、限られた職員によって対処しているこの事業の情報共有、連携の大切さ、事業の難しさを感じた次第である。

こうした中、藤川としては前年同様安定した運営、充実した支援に取り組んだ。また、安全に暮らせる環境づくり、安心感のあるホームの生活づくりにも努めた。なお、主たる対象者は知的障害者とした。

1 事業の目的

日中、就労または通所事業所のサービスを利用している知的障害者に、地域生活を営む住居において、日常生活上の必要な相談・支援等を提供することとした。

2 事業方針

「愛するものは愛される」の基本理念のもと「地域の中で生き生きと」をスローガンに、グループホームを利用する障害者が希望と生きがいをもって毎日生活できるよう支援に努めた。

地域との交流、関係市町村、他の事業所、保健・医療・福祉サービスとの連携を図り、総合的なサービスに努めた。

3 援助の内容

- 1 食事の提供と調理指導（バランスのとれた食事の提供に努めた）
- 2 金銭の管理並びに指導
- 3 健康管理・感染予防対策・清掃等家事支援
- 4 日常生活上の相談・助言

- 5 就労支援（就労先との連絡調整、バックアップ施設職員との連携）
 - 6 家族へのアプローチ（帰省その他）
 - 7 防災・避難訓練（防災教育、地域防災訓練、施設防災訓練への参加と実技訓練）
 - 8 各種記録の整理と事務処理（利用上限額の管理、業務日誌、ケース記録、個別支援計画の作成・評価）
 - 9 余暇活動の支援（GH 交流会、地域行事への参加、旅行、観劇、各種教室等）
 - 10 緊急時の対応（疾病・災害・事故等）は緊急連絡表によった。
 - 11 虐待防止法の遵守
 - 12 他の事業者、地域とのネットワークづくり
 - 13 個人情報保護の厳守、苦情解決については、別に定める規定に従った。
- 4 職員会議・研修等
 - 1 職員の資質向上、専門性の向上を図るために、各種会議・研修への参加を図った。
 - 2 所長、サービス管理責任者、バックアップ施設職員、生活支援員、世話人による連絡会議（月1回）を開催した。
 - 3 月1回ケース検討（連絡会議にて）
 - 4 個別支援計画の作成・評価の実施
 - 5 施設（環境）整備
軽微な修繕を実施

年間実施行事

平成28年度

	全体行事	対外行事	保健行事
4	花見（合同）〔3日〕 長福寺ウォーキング〔23日〕	家族会総会〔24日〕	
5	GW帰省 のんほいパーク〔1日〕 防災訓練〔23日〕	むらさき麦まつり〔14日〕 ふれあいまつり〔15日〕 愛恵春まつり〔14日〕 町民体育祭〔28日〕	
6	フルーツ寒天作り〔5日〕 ブルーベリー狩り（1班） ブルーベリー狩りバスツアー（2班） 〔26日〕		
7	流しそうめん〔2日〕 じゃがいも餅作り〔3日〕 一畑山ウォーキング〔3日〕 映画鑑賞〔17日〕 防災訓練〔30日〕	家族会例会〔3日〕 藤川の里夏祭り〔23日〕	老人基本健康診査 大腸がん・前立腺がん検診、生活習慣病健診 （各事業所及び個人）
8	バーベキュー〔3日〕 盆帰省 墓参り 映画とランチ〔14日〕 かき氷作り〔21日〕 防災訓練〔28日〕	藤川町夏まつり〔27日〕	
9	流しそうめん〔4日〕 一泊旅行～掛川花鳥園と館山寺 〔24・25日〕	GH合同交流会〔17日〕	
10	名古屋港水族館〔9日〕 一畑山ウォーキング〔23日〕	関山神社まつり〔1・2日〕 愛恵運動会〔2日〕 障害者スポーツ大会〔22日〕 西部町内防災訓練〔30日〕	
11	愛岐トンネルウォーキングバス ツアー（1班）〔27日〕 岡崎東公園（2班）〔27日〕		インフルエンザ予防接種
12	クリスマス会 大掃除 年末年始帰省		
1	初詣〔1日〕		
2	節分		
3	ひなまつり〔3日〕 防災訓練〔27日〕		

*各利用者誕生月に誕生会を各ホームで実施。

*1～2ヶ月に1回各ホームで外出を行った。

*1～2ヶ月に1回、移動支援を利用して外出をした。

*休日の余暇活動として、手芸やお菓子作り・スポーツなど実施した。

*各事業所または個人にて健康診断を受けた。

1. 職員状況

平成29年3月31日現在

区分	所長	サービス管理責任者 (生活支援員)	生活支援員	世話人	補助員	計
常勤	1	1	1			3
非常勤			2	5	3	10
計	1	1	3	5	3	13

※サービス管理責任者は生活支援員を兼務、非常勤世話人1名は生活支援員を兼務。

2. 利用者状況

(1) 定員及び現員

平成29年3月31日現在

区分	定員	現員						計
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
男	16		1	3	5			9
女				3	3			6
計			1	6	8			15

(2) 市町村別人員

平成29年3月31日現在

区分	岡崎市	豊橋市	刈谷市	西尾市	あま市	豊川市		計
人員	7	1	2	2	2	1		15

(3) 年齢別人員調べ

平成29年3月31日現在

区分	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳以 上	計
男		2		2	4	1	9
女		3	1			2	6
計		5	1	2	4	3	15

(4) 利用年数

平成29年3月31日現在

区分	1年未満	1～2年	3～5年	6～9年	10年以上	計
男				5	4	9
女		1		4	1	6
計		1		9	5	15